様式第４号

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	川岸公民館管理事業			コード	103214
２ 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（川岸公民館）	作成者	両角 太郎

３ 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	
		政　策	生涯学習の推進	施　策	社会教育の充実
	予算科目	川岸公民館管理事業費／川岸公民館運営事業費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
	設置条例	岡谷市公民館条例		

●事業の内容（DO）

４ 施設の概要・設置目的

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

施設の概要（簡潔に）		生涯学習を通じて幅広い知識を得られるように、市民ニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と公民館の利用促進を図る。また、施設の適切な維持管理を行う。
目的	対象者	市民
	意　図	市民が集い、学べるように機会と場を提供する。

５ 施設の管理運営状況

指定管理者		28年度指定管理料	円
施設における通常業務	●施設の維持管理、運営、備品の管理 ●施設利用の受付業務（使用申請書の受理許可、減免申請書受理許可、使用料の受理） ●各種講座、学級の企画と運営、図書室運営		
事業の実施内容	（28年度に施設で行った運営事業・自主事業など） ・乳幼児、高齢者、全住民を対象とした各種講座を企画運営。 ・乳幼児、児童の学習の場として、川岸地区の保育園３園・小学校１校にて家庭教育学級を実施。 ・各学習グループ等の育成及び支援を行い、成果発表の場として川岸地区文化祭（作品展・芸能祭）を実施。 ・分館活動への支援。		
前年度の課題への対応	・館内に設置してある避難誘導灯取替工事を実施し、利用者の安全性の向上に努めた。 ・市民が参加したいと思う講座や学習グループとの共催講座を実施し、参加者の増に努めた。		

６ 施設の利用状況

＊①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）　＊②・③はどちらかの欄に記入　＊

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 施設稼働率	17.2%	19.2%	17.4%	
年間開設日数（日）	343	343	343	343
１日の開設時間（時間）	13	13	13	13
年間利用可能時間（時間）	4,459	4,459	4,459	4,459
年間利用実績（時間）	768	858	776	
② 年間利用者数（人）	15,076	15,810	14,307	14,200
有料利用者数	1,595	1,538	1,531	1,500
無料利用者数				
減免措置者数	13,481	14,272	12,776	12,700
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ １日あたり利用者数、件数	44.0	46.1	41.7	41.4
⑤ 施設利用状況の説明	高齢化による学習グループの会員数減が目立ち始め、利用者数は減少傾向。			

7 コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費	6,699,623	5,671,005	5,562,534	5,531,000
経常経費	5,293,767	4,947,405	4,968,534	5,531,000
臨時的経費	1,405,856	723,600	594,000	0
＊臨時的経費の説明	避難誘導灯取替工事			

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費		8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
正規職員の人数（人）		1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト（①＋②）		14,699,623	13,671,005	13,562,534	13,531,000
前年度比			93.0%	99.2%	99.8%
財源内訳	一般財源	14,699,623	13,671,005	13,562,534	13,531,000
	特定財源				
＊特定財源の説明					
④ 施設使用料年間収入額		354,535	376,375	360,560	492,000
⑤ 年間減免措置額		468,830	462,085	453,700	453,000
⑥ 受益者負担割合		12.3%	14.8%	14.6%	17.1%
⑦ 活動一単位あたりコスト		882	819	906	
前年度比			92.9%	110.7%	
⑧ コストに関する補足説明					

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　妥当性　高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。　有効性　低い

評価項目				はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。					0
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。				1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。				1	
④ 施設の利用者が増加した。	１日あたり利用者数、件数	前年度比	90.5%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額	前年度比	95.8%		0

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること） ・施設、館内設備、備品の老朽化が目立ち、エレベーターが無いこと、階段の踊り場に段差があること等、利用者にとって使用しづらいことが課題である。 ・利用者の高齢化や固定化が目立ち、解散するグループが増えたり会員数の減少が課題である。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・随時、施設の点検を行い、修繕の必要な箇所の早期発見と計画的な修繕を実施する。 ・公民館を学習、情報交換、地域住民の交流の場として利用していただくようアピールし、新規利用者の増加に努めるとともに、市民のライフスタイルの多様化に合わせた魅力ある学級、講座作りに努める。
改善開始時期	平成２９年４月

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B

13 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定時期	
内容			

様式第４号ー附表

平成28年度決算

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	103214	川岸公民館管理事業

１ 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	764,061		764,061	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
役務費	17,792		17,792	ピアノ調律手数料、火災保険料
委託料	1,169,707		1,169,707	消防設備点検、清掃、施設管理、機械警備
使用料及び賃借料	14,545		14,545	NHKテレビ受信料
工事請負費		594,000	594,000	避難誘導灯取替工事
負担金補助及び交付金	2,000		2,000	岡谷市防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	1,968,105	594,000	2,562,105	

２ 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.40		0.40	人
合　計	3,200,000	0	3,200,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
川岸公民館使用料	360,560		360,560	公民館使用料、暖房・ガス使用料
財産使用料	30,128		30,128	災害対応型自動販売機、八十二銀行ATM財産使用料
私用電気料等収入	59,030		59,030	災害対応型自動販売機私用電気料
行政財産管理収入	46,848		46,848	災害対応型自動販売機売上手数料、設置場所代
			0	
			0	
合　計	496,566	0	496,566	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	4,671,539	594,000	5,265,539

平成28年度決算

施設の運営コスト計算シート

事業名	103214	川岸公民館管理事業

１ 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	286,368		286,368	臨時職員社会保険料
賃金	2,224,815		2,224,815	臨時職員賃金
報償費	213,000		213,000	講師等謝礼
需用費	35,746		35,746	消耗品
役務費	15,820		15,820	郵送料
委託料	224,680		224,680	託児業務委託料
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	3,000,429	0	3,000,429	

２ 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.60		0.60	人
合　計	4,800,000	0	4,800,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
資料等複写代	7,380		7,380	私用コピー代
各種受講料等収入	97,200		97,200	生活講座受講料
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	104,580	0	104,580	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	7,695,849	0	7,695,849